

別記様式

(表)

表の見本は所属・身分によって異なりますので注意願います。  
**兼業許可申請書** (教授用)

兼業申請書は両面印刷して使用願います。

【注意】 のついた項目は該当する の中に○印を入れ、また数字は算用数字を使って下さい。	
平成 年 月 日	
(文部大臣) ..... 殿 (申請者) .....	
国家公務員法第 104 条の規定により文部大臣の許可を申請します。	
1. 申請について	
氏名(ふりがな)	生年月日 昭 年 月 日生
	現住所 - -
2. 官職について	
所属局課名 東京医科歯科大学 <b>医学部</b> <b>学講座</b>	職務内容と責任の程度 <b>医学部 学講座の教授として</b> <b>講座の管理運営にあたり学部</b> <b>学生に講義及び実習を行い、</b> <b>研究に従事する。</b>
所在地 文京区湯島 1 - 5 - 4 5	
官(役)職名 文部教官 <b>教授</b>	
俸給 ..... <b>教 育</b> ..... 職 俸給表( - ) ..... <b>級</b> ..... 号俸	
勤務時間 ..... <b>8 : 3 0</b> ..... 時から ..... <b>1 7 : 0 0</b> ..... 時まで 平均して：1月 ..... <b>2 1</b> ..... 日、1日 ..... <b>8</b> ..... 時間 週のべ ..... <b>4 0</b> ..... 時間	
3. 兼業先について	
勤務先 ( 病院・ 診療所・ センター等 )	勤務先の事業内容 ..... <b>営利企業</b> ..... その他 ..... <b>病院として</b> ..... 等の ..... <b>医療業務を行う。</b> ..... (病院の場合)
所在地 - -	
職 名 (非常勤医師・非常勤研究員等)	
報 酬 月収 年収 その他 ..... 円	職務内容と責任の程度 ..... <b>非常勤医師としての</b> ..... (職務内容)に従事する。 (非常勤医師の場合)
勤務時間 ..... <b>常勤</b> ..... 非常勤 ..... 時から ..... 時まで 平均して：1月 ..... 日、1日 ..... 時間 週のべ ..... 時間	
兼業予定期間 平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで 新規継続	

別記様式

(表)

## 兼業許可申請書

(学部 助教授・講師用)

【注意】 のついた項目は該当する の中に○印を入れ、また数字は算用数字を使って下さい。	
平成 年 月 日	
(文部大臣) ..... 殿 (申請者) .....	
国家公務員法第 104 条の規定により文部大臣の許可を申請します。	
1. 申請について	
氏名(ふりがな)	生年月日 昭 年 月 日生
	現住所 - -
2. 官職について	
所属局課名 東京医科歯科大学 <b>医学部</b> <b>学講座</b>	職務内容と責任の程度 <b>医学部 学講座の助教授・講師</b> として診療・講義及び実習を 行う。
所在地 文京区湯島 1 - 5 - 4 5	
官(役)職名 文部教官 <b>助教授(講師)</b>	
俸給 ..... <b>教</b> ..... <b>育</b> ..... <b>職</b> 俸給表( - ) ..... <b>級</b> .....号俸	
勤務時間 ..... <b>8</b> ..... <b>:</b> ..... <b>30</b> .....時から..... <b>17</b> ..... <b>:</b> ..... <b>00</b> .....時まで 平均して: 1月..... <b>21</b> .....日、1日..... <b>8</b> .....時間 週のべ..... <b>40</b> .....時間	
3. 兼業先について	
勤務先 ( 病院・ 診療所・ センター等 )	勤務先の事業内容 ..... <b>営利企業</b> ..... <b>その他</b> ..... ..... <b>病院として</b> ..... <b>等の</b> ..... ..... <b>医療業務を行う。</b> ..... (病院の場合)
所在地 - -	
職 名 (非常勤医師・非常勤研究員等)	
報 酬 月収 年収 その他 ..... <b>円</b>	
勤務時間 ..... <b>常勤</b> ..... <b>非常勤</b> ..... <b>時</b> ..... <b>から</b> ..... <b>時</b> ..... <b>まで</b> 平均して: 1月..... <b>日</b> .....、1日..... <b>時間</b> 週のべ..... <b>時間</b>	職務内容と責任の程度 ..... <b>非常勤医師としての</b> ..... (職務内容)に従事する。 (非常勤医師の場合)
兼業予定期間 平成 年 月 日から 新規 平成 年 月 日まで 継続	

別記様式

(表)

## 兼業許可申請書

(学部 助手用)

【注意】 のついた項目は該当する の中に○印を入れ、また数字は算用数字を使って下さい。	
平成 年 月 日	
(文部大臣) ..... 殿 (申請者) .....	
国家公務員法第 104 条の規定により文部大臣の許可を申請します。	
1. 申請について	
氏名(ふりがな)	生年月日 昭 年 月 日生
	現住所 - -
2. 官職について	
所属局課名 東京医科歯科大学 <b>医学部</b> <b>学講座</b>	職務内容と責任の程度 <b>医学部 学講座の助手として</b> <b>診療・講義及び実習の補助を行う。</b>
所在地 文京区湯島 1 - 5 - 4 5	
官(役)職名 文部教官 <b>助手</b>	
俸給 ..... <b>教</b> ..... <b>育</b> ..... <b>職</b> 俸給表( - ) ..... <b>級</b> ..... <b>号</b> 俸	
勤務時間 ..... <b>8 : 3 0</b> ..... <b>時</b> から..... <b>1 7 : 0 0</b> ..... <b>時</b> まで 平均して：1月..... <b>2 1</b> ..... <b>日</b> 、1日..... <b>8</b> ..... <b>時間</b> 週のべ..... <b>4 0</b> ..... <b>時間</b>	
3. 兼業先について	
勤務先 ( 病院・ 診療所・ センター等 )	勤務先の事業内容 営利企業 その他 病院として 等の 医療業務を行う。 (病院の場合)
所在地 - -	
職 名 (非常勤医師・非常勤研究員等)	
報 酬 月収 年収 その他 ..... <b>円</b>	
勤務時間 常勤 非常勤 ..... <b>時</b> から..... <b>時</b> まで 平均して：1月..... <b>日</b> 、1日..... <b>時間</b> 週のべ..... <b>時間</b>	職務内容と責任の程度 非常勤医師としての (職務内容)に従事する。 (非常勤医師の場合)
兼業予定期間 平成 年 月 日から 新規 平成 年 月 日まで 継続	

別記様式

## (表) 兼業許可申請書

(病院 助教授・講師用)

【注意】 のついた項目は該当する の中に○印を入れ、また数字は算用数字を使って下さい。	
平成 年 月 日	
(文部大臣) ..... 殿 (申請者) .....	
国家公務員法第 104 条の規定により文部大臣の許可を申請します。	
1. 申請について	
氏名(ふりがな)	生年月日 昭 年 月 日生
	現住所 - -
2. 官職について	
所属局課名 東京医科歯科大学医学部附属病院 科	職務内容と責任の程度 医学部附属病院の 科の助教授・ 講師として、診療 講義及び実習を行う
所在地 文京区湯島 1 - 5 - 4 5	
官(役)職名 文部教官 助教授(講師)	
俸給 教育 職 俸給表( - ) 級 号俸	
勤務時間 8 : 3 0 時から 1 7 : 0 0 時まで 平均して：1月 2 1 日、1日 8 時間 週のべ 4 0 時間	
3. 兼業先について	
勤務先 ( 病院・ 診療所・ センター等)	勤務先の事業内容 営利企業 その他 病院として 等の 医療業務を行う。 (病院の場合)
所在地 - -	
職 名 (非常勤医師・非常勤研究員等)	
報 酬 月収 年収 その他 ..... 円	職務内容と責任の程度 非常勤医師としての (職務内容)に従事する。 (非常勤医師の場合)
勤務時間 常勤 非常勤 ..... 時から ..... 時まで 平均して：1月 ..... 日、1日 ..... 時間 週のべ ..... 時間	
兼業予定期間 平成 年 月 日から 新規 平成 年 月 日まで 継続	

別記様式

(表)

## 兼業許可申請書

(病院 助手用)

【注意】 のついた項目は該当する の中に○印を入れ、また数字は算用数字を使って下さい。	
平成 年 月 日	
(文部大臣) ..... 殿 (申請者) .....	
国家公務員法第 104 条の規定により文部大臣の許可を申請します。	
1. 申請について	
氏名(ふりがな)	生年月日 昭 年 月 日生
	現住所 - -
2. 官職について	
所属局課名 東京医科歯科大学医学部附属病院 科	職務内容と責任の程度 医学部附属病院 科の助手として、診療・講義及び実習の補助を行う
所在地 文京区湯島 1 - 5 - 4 5	
官(役)職名 文部教官 助手	
俸給 教育 職 俸給表( - ) 級 号俸	
勤務時間 8 : 3 0 時から 1 7 : 0 0 時まで 平均して：1月 2 1 日、1日 8 時間 週のべ 4 0 時間	
3. 兼業先について	
勤務先 ( 病院・ 診療所・ センター等 )	勤務先の事業内容 営利企業 その他 病院として 等の 医療業務を行う。 (病院の場合)
所在地 - -	
職 名 (非常勤医師・非常勤研究員等)	
報 酬 月収 年収 その他 ..... 円	職務内容と責任の程度 非常勤医師としての (職務内容)に従事する。 (非常勤医師の場合)
勤務時間 常勤 非常勤 ..... 時から ..... 時まで 平均して：1月 ..... 日、1日 ..... 時間 週のべ ..... 時間	
兼業予定期間 平成 年 月 日から 新規 平成 年 月 日まで 継続	

(裏)

4. 兼業が官職に与える影響

( 割り振られた正規の勤務時間の一部をさく必要のある場合は、さく時間数を記入すること。)

兼業の職務を担当する時間は、割り振られた正規の勤務時間外  
( 週 日、1日 時間 ) に行うものであり、かつ本務の所在地と兼業の  
職務を担当する所在地は 1 近接しているので、兼業が本務の遂行に  
与える影響はない。 2 なお、本務に影響がある場合、本兼業は行わない。

1 兼業と本務地が遠いときは、比較的短時間で移動できる等の理由が  
ない限り、承認されない場合があります。

2 必ず文面に入れて下さい。

5. 兼業を必要とする理由

兼業として担当する職務は、 ( 兼業先 ) の ( 例  
非常勤医師等 ) として、 ( 職務内容 ) に従事するもの  
であり、本務と密接な関係があり、技術経験豊富な 私に  
( 兼業先 ) より適任者として、特に依頼され就任するもの  
である。

上記の兼業を許可する。

平成 年 月 日

( 所轄庁の長 ) .....

上記の兼業を許可する。

平成 年 月 日

( 内閣総理大臣 ) .....